

マップ④

印場大塚古墳

印場大塚古墳は、5世紀末頃の豪族のお墓だと考えられています。

古墳の直径は約16m、高さは約2mで、尾張旭市内で最大規模の古墳です。

印場大塚古墳からは、

「⑤石」と「円筒埴輪」

が、発見されています。⑤とは古墳の表面がくずれないように並べられる石です。円筒埴輪は、古墳とその他の場所の区別をつけるために、並べられたものではないかと考えられています。



そとがわ外側の太い輪かく線がのこ残るように切りぬく。

ほかの地図と合わせるときは、外側の輪かく線がかさ重なるように合わせる。

※地図の縮尺は正確ではありません。